

# 野村新興国債券投信 Aコース／Bコース（毎月分配型）

## 運用報告書(全体版)

第167期（決算日2021年10月5日）第168期（決算日2021年11月5日）第169期（決算日2021年12月6日）  
第170期（決算日2022年1月5日）第171期（決算日2022年2月7日）第172期（決算日2022年3月7日）

作成対象期間（2021年9月7日～2022年3月7日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース	Bコース
商品分類	追加型投信／海外／債券	
信託期間	1996年4月26日から2026年3月5日までです。	
運用方針	エマージング・マーケット債を実質的な主要投資対象とし、通常の優良格付けを有する債券に比べ高水準のインカムゲインの確保に加え、金利や為替、信用力等投資環境の好転等によるキャピタルゲインの獲得を目指します。	
	実質外貨建資産については、エマージング・カントリーの自国通貨建て資産を除き、原則として為替ヘッジを行いません。	実質外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	野村新興国債券投信 Aコース／Bコース（毎月分配型） エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	エマージング・ボンド・オープンマザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、エマージング・マーケット債に直接投資する場合があります。
主な投資制限	野村新興国債券投信 Aコース／Bコース（毎月分配型） エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	エマージング・カントリーの政府、政府機関、もしくは企業の発行する債券（エマージング・マーケット債）を主要投資対象とします。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
分配方針	毎決算時に、原則として利子・配当等収益等を中心に安定分配を行なうことを基本とします。ただし、基準価額水準等によっては、売買益等が中心となる場合や安定分配とならない場合があります。 留保益の運用については、元本部分と同一の運用を行いません。	

## 野村アセットマネジメント

東京都江東区豊洲二丁目2番1号



サポートダイヤル 0120-753104  
〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

## &lt;Aコース&gt;

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			ベンチ マーク	債券 組入比率	債券 先物比率	純資 産額			
		税 分	込 配	み 金					期 騰	中 落	率
	円		円		%	%	%	百万円			
143期(2019年10月7日)	6,907		10	△	0.5	421.43	△	0.9	95.8	—	13,261
144期(2019年11月5日)	6,875		10	△	0.3	420.66	△	0.2	97.8	—	12,989
145期(2019年12月5日)	6,783		10	△	1.2	418.01	△	0.6	97.3	—	12,611
146期(2020年1月6日)	6,920		10		2.2	426.04		1.9	95.9	—	12,640
147期(2020年2月5日)	7,009		10		1.4	431.75		1.3	96.9	—	12,427
148期(2020年3月5日)	7,062		10		0.9	437.53		1.3	94.2	—	12,305
149期(2020年4月6日)	5,993		10	△	15.0	370.85	△	15.2	94.0	—	10,319
150期(2020年5月7日)	6,174		10		3.2	383.29		3.4	92.5	—	10,583
151期(2020年6月5日)	6,563		10		6.5	409.49		6.8	96.9	—	11,201
152期(2020年7月6日)	6,679		10		1.9	417.69		2.0	94.3	—	11,284
153期(2020年8月5日)	6,885		10		3.2	431.51		3.3	93.9	—	11,530
154期(2020年9月7日)	6,919		10		0.6	434.05		0.6	95.5	—	11,445
155期(2020年10月5日)	6,718		10	△	2.8	423.34	△	2.5	95.3	—	11,014
156期(2020年11月5日)	6,797		10		1.3	428.86		1.3	93.2	—	11,016
157期(2020年12月7日)	6,993		10		3.0	440.73		2.8	93.5	—	11,129
158期(2021年1月5日)	7,053		10		1.0	445.78		1.1	93.8	—	10,977
159期(2021年2月5日)	6,951		10	△	1.3	441.04	△	1.1	94.7	—	10,661
160期(2021年3月5日)	6,725		10	△	3.1	428.28	△	2.9	97.0	—	10,178
161期(2021年4月5日)	6,664		10	△	0.8	425.65	△	0.6	99.3	—	9,956
162期(2021年5月6日)	6,769		10		1.7	432.60		1.6	94.3	—	10,026
163期(2021年6月7日)	6,823		10		0.9	437.65		1.2	93.6	—	9,981
164期(2021年7月5日)	6,842		10		0.4	440.29		0.6	96.4	—	9,885
165期(2021年8月5日)	6,882		10		0.7	444.23		0.9	94.6	—	9,820
166期(2021年9月6日)	6,910		10		0.6	447.08		0.6	94.3	—	9,710
167期(2021年10月5日)	6,724		10	△	2.5	436.90	△	2.3	94.2	—	9,322
168期(2021年11月5日)	6,726		10		0.2	438.38		0.3	96.9	—	9,144
169期(2021年12月6日)	6,659		10	△	0.8	435.42	△	0.7	92.3	—	8,902
170期(2022年1月5日)	6,629		10	△	0.3	434.50	△	0.2	96.0	—	8,701
171期(2022年2月7日)	6,446		10	△	2.6	422.65	△	2.7	95.8	—	8,382
172期(2022年3月7日)	6,071		10	△	5.7	394.45	△	6.7	92.7	—	7,850

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

○ベンチマーク（=JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円ヘッジベース））は、JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Global（米ドルベース）をもとに、当社が為替ヘッジコストを考慮して円換算したものです。（設定時を100として指数化しています。）

○JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバルは、エマージング諸国の発行するブレイド債、ユーロ債、市場性のあるローン等で構成される、エマージング債市場の代表的な指数です。構成銘柄はすべて米ドル建てとなっています。

○JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Global）は、J. P. Morgan Securities LLCが公表している、エマージング・マーケット債を対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。

（出所）J. P. Morgan Securities LLC、ブルームバーグ

## &lt;Aコース&gt;

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基準	価 額		ベンチ マーク		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
			騰 落 率		騰 落 率			
第167期	(期 首) 2021年9月6日	円		%		%	%	%
		6,910		—	447.08	—	94.3	—
	9月末	6,755		△2.2	437.96	△2.0	94.9	—
第168期	(期 末) 2021年10月5日		6,734	△2.5	436.90	△2.3	94.2	—
	(期 首) 2021年10月5日		6,724	—	436.90	—	94.2	—
	10月末		6,746	0.3	438.52	0.4	95.8	—
第169期	(期 末) 2021年11月5日		6,736	0.2	438.38	0.3	96.9	—
	(期 首) 2021年11月5日		6,726	—	438.38	—	96.9	—
	11月末		6,596	△1.9	430.39	△1.8	93.1	—
第170期	(期 末) 2021年12月6日		6,669	△0.8	435.42	△0.7	92.3	—
	(期 首) 2021年12月6日		6,659	—	435.42	—	92.3	—
	12月末		6,659	0.0	436.41	0.2	94.8	—
第171期	(期 末) 2022年1月5日		6,639	△0.3	434.50	△0.2	96.0	—
	(期 首) 2022年1月5日		6,629	—	434.50	—	96.0	—
	1月末		6,477	△2.3	424.12	△2.4	94.0	—
第172期	(期 末) 2022年2月7日		6,456	△2.6	422.65	△2.7	95.8	—
	(期 首) 2022年2月7日		6,446	—	422.65	—	95.8	—
	2月末		6,225	△3.4	407.30	△3.6	94.1	—
	(期 末) 2022年3月7日		6,081	△5.7	394.45	△6.7	92.7	—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## &lt;Bコース&gt;

## ○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配落)	基準価額			ベンチマーク		債券組入比率	債券先物比率	純資産総額
		税込配分	み入金騰落	期中落率	期騰落	中落率			
	円	円	円	%	%	%	%	百万円	
143期(2019年10月7日)	7,176	20	0.0	767.55	△ 0.4	96.5	—	2,195	
144期(2019年11月5日)	7,280	20	1.7	782.31	1.9	96.2	—	2,203	
145期(2019年12月5日)	7,195	20	△ 0.9	779.66	△ 0.3	95.4	—	2,150	
146期(2020年1月6日)	7,295	20	1.7	790.78	1.4	95.5	—	2,156	
147期(2020年2月5日)	7,480	20	2.8	813.05	2.8	96.2	—	2,195	
148期(2020年3月5日)	7,411	20	△ 0.7	810.72	△ 0.3	95.2	—	2,160	
149期(2020年4月6日)	6,357	20	△ 14.0	697.56	△ 14.0	94.7	—	1,822	
150期(2020年5月7日)	6,394	20	0.9	704.30	1.0	93.4	—	1,834	
151期(2020年6月5日)	6,963	20	9.2	772.71	9.7	95.7	—	2,002	
152期(2020年7月6日)	6,991	20	0.7	778.13	0.7	95.0	—	2,001	
153期(2020年8月5日)	7,070	20	1.4	788.91	1.4	94.1	—	2,020	
154期(2020年9月7日)	7,148	20	1.4	799.54	1.3	94.7	—	2,013	
155期(2020年10月5日)	6,882	20	△ 3.4	774.51	△ 3.1	96.0	—	1,942	
156期(2020年11月5日)	6,872	20	0.1	775.25	0.1	94.5	—	1,935	
157期(2020年12月7日)	7,051	20	2.9	795.48	2.6	95.0	—	1,985	
158期(2021年1月5日)	7,046	20	0.2	797.98	0.3	94.9	—	1,986	
159期(2021年2月5日)	7,092	20	0.9	808.29	1.3	92.9	—	1,994	
160期(2021年3月5日)	7,008	20	△ 0.9	802.70	△ 0.7	93.4	—	1,964	
161期(2021年4月5日)	7,112	20	1.8	818.31	1.9	96.0	—	1,967	
162期(2021年5月6日)	7,134	20	0.6	822.13	0.5	94.1	—	1,976	
163期(2021年6月7日)	7,198	20	1.2	833.77	1.4	93.2	—	1,982	
164期(2021年7月5日)	7,313	20	1.9	851.14	2.1	95.2	—	1,995	
165期(2021年8月5日)	7,251	20	△ 0.6	847.45	△ 0.4	94.7	—	1,960	
166期(2021年9月6日)	7,285	20	0.7	854.48	0.8	94.6	—	1,954	
167期(2021年10月5日)	7,151	20	△ 1.6	843.51	△ 1.3	93.3	—	1,906	
168期(2021年11月5日)	7,326	20	2.7	868.51	3.0	96.3	—	1,935	
169期(2021年12月6日)	7,204	20	△ 1.4	857.65	△ 1.3	92.8	—	1,888	
170期(2022年1月5日)	7,362	20	2.5	880.06	2.6	94.1	—	1,926	
171期(2022年2月7日)	7,096	20	△ 3.3	849.30	△ 3.5	95.0	—	1,831	
172期(2022年3月7日)	6,662	20	△ 5.8	791.30	△ 6.8	93.1	—	1,721	

\* 基準価額の騰落率は分配金込み。

\* 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

○ベンチマーク（=JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース））は、JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Global（米ドルベース）をもとに、当社が円換算したものです。（設定時を100として指数化しています。）

○JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバルは、エマージング諸国の発行するブレイディ債、ユーロ債、市場性のあるローン等で構成される、エマージング債市場の代表的な指数です。構成銘柄はすべて米ドル建てとなっています。

○JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（JP Morgan Emerging Market Bond Index (EMBI) Global）は、J. P. Morgan Securities LLCが公表している、エマージング・マーケット債を対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。

（出所）J. P. Morgan Securities LLC、ブルームバーグ

## &lt;Bコース&gt;

## ○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決算期	年 月 日	基 準	価 額		ベンチ マーク		債 組 入 比 率	債 先 物 比 率	券 率	
			騰 落 率		騰 落 率					
第167期	(期 首) 2021年9月6日	円		%		%	%	%	%	
		7,285		—	854.48		—	94.6	—	
	9月末	7,256		△0.4	853.22		△0.1	93.2	—	
第168期	(期 末) 2021年10月5日		7,171		△1.6	843.51		△1.3	93.3	—
	(期 首) 2021年10月5日		7,151		—	843.51		—	93.3	—
	10月末		7,349		2.8	867.89		2.9	95.4	—
第169期	(期 末) 2021年11月5日		7,346		2.7	868.51		3.0	96.3	—
	(期 首) 2021年11月5日		7,326		—	868.51		—	96.3	—
	11月末		7,185		△1.9	852.78		△1.8	93.0	—
第170期	(期 末) 2021年12月6日		7,224		△1.4	857.65		△1.3	92.8	—
	(期 首) 2021年12月6日		7,204		—	857.65		—	92.8	—
	12月末		7,329		1.7	874.83		2.0	93.5	—
第171期	(期 末) 2022年1月5日		7,382		2.5	880.06		2.6	94.1	—
	(期 首) 2022年1月5日		7,362		—	880.06		—	94.1	—
	1月末		7,150		△2.9	853.51		△3.0	93.0	—
第172期	(期 末) 2022年2月7日		7,116		△3.3	849.30		△3.5	95.0	—
	(期 首) 2022年2月7日		7,096		—	849.30		—	95.0	—
	2月末		6,869		△3.2	820.67		△3.4	94.0	—
	(期 末) 2022年3月7日		6,682		△5.8	791.30		△6.8	93.1	—

\* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

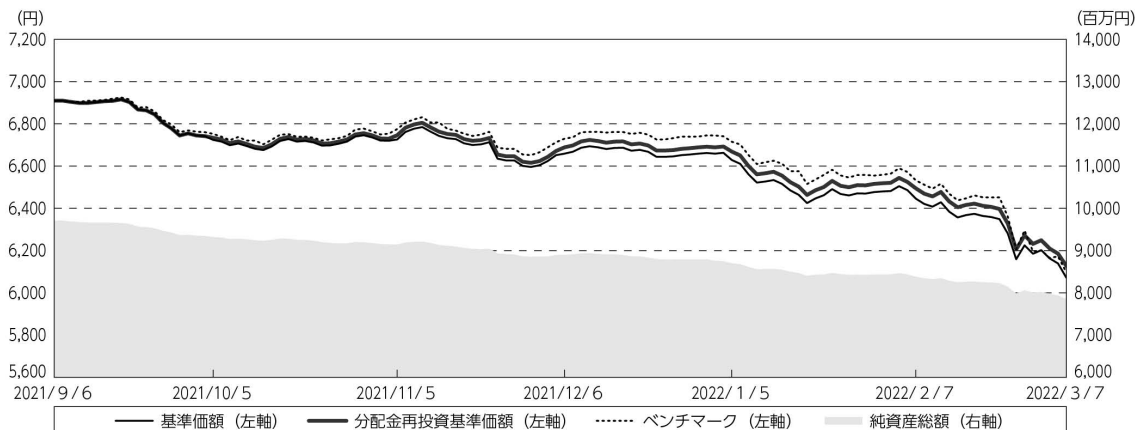
\* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

\* 債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## <Aコース>

### ◎運用経過

#### ○作成期間中の基準価額等の推移



第167期首：6,910円

第172期末：6,071円（既払分配金（税込み）：60円）

騰落率：△11.3%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2021年9月6日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円ヘッジベース）です。ベンチマークは、作成期首（2021年9月6日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首6,910円から当作成期末6,071円となりました。

- ・2021年9月は、中国不動産大手企業の資金繰り不安から世界的にリスク回避の動きが強まったことや、FRB（米連邦準備制度理事会）がテーパリング（量的金融緩和の縮小）の年内着手と2022年中の利上げ開始を示唆したことを受けて新興国債券が下落したこと。
- ・2021年11月は、パウエルFRB議長が再任される見通しとなり、米金融政策正常化が進展するとの見方から米長期金利が上昇したこと、新型コロナウイルスの新たな変異株の発見でリスク回避の動きが広がったことなどを背景に新興国債券が下落したこと。

## <Aコース>

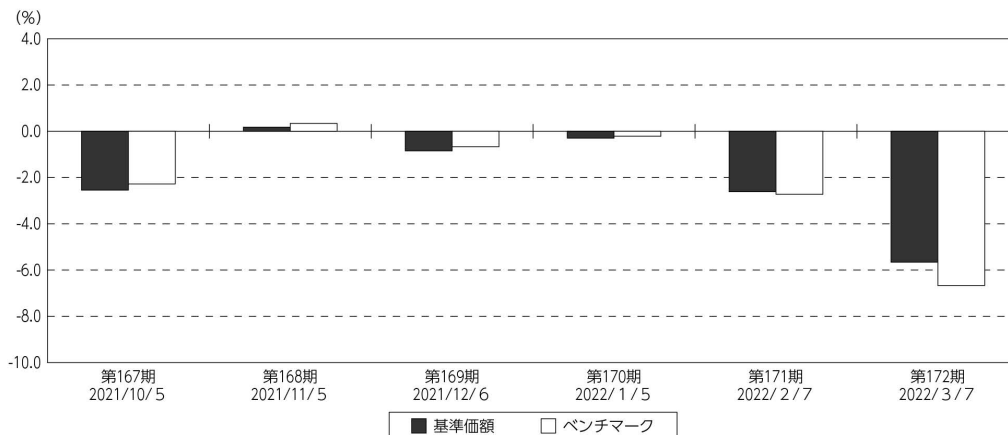
- ・2022年2月は、BOE（イングランド銀行）の追加利上げや、ECB（欧州中央銀行）の年内利上げ観測、2022年1月の米CPI（消費者物価指数）の上振れなどを受け、欧米の長期金利が上昇したことに加えて、ロシアがウクライナ東部の親ロシア派支配地域の独立を承認し、派兵を決めてから、ウクライナへ軍事侵攻する一連の展開のなかで新興国債券が下落したこと。
- ・当作成期を通じて、米ドル建てエマージング債券から利息収入を得られたこと。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額の騰落率※は-11.3%となり、ベンチマークであるJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円ヘッジベース）の-11.8%を0.5ポイント上回りました。主な差異要因は、2022年2月に騰落率がベンチマークを下回ったロシアをアンダーウェイト（ベンチマークに比べて低めの投資比率）としていたことなどがプラスに作用したことなどでした。

※基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資して算出しております。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円ヘッジベース）です。

## &lt;Aコース&gt;

## ◎分配金

- ・収益分配金については、利子・配当等収益や基準価額水準、諸経費等を勘案し、決定しました。
- ・留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第167期	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期
	2021年9月7日～ 2021年10月5日	2021年10月6日～ 2021年11月5日	2021年11月6日～ 2021年12月6日	2021年12月7日～ 2022年1月5日	2022年1月6日～ 2022年2月7日	2022年2月8日～ 2022年3月7日
当期分配金 (対基準価額比率)	10 0.149%	10 0.148%	10 0.150%	10 0.151%	10 0.155%	10 0.164%
当期の収益	10	10	10	10	10	10
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	3,235	3,240	3,247	3,253	3,259	3,264

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

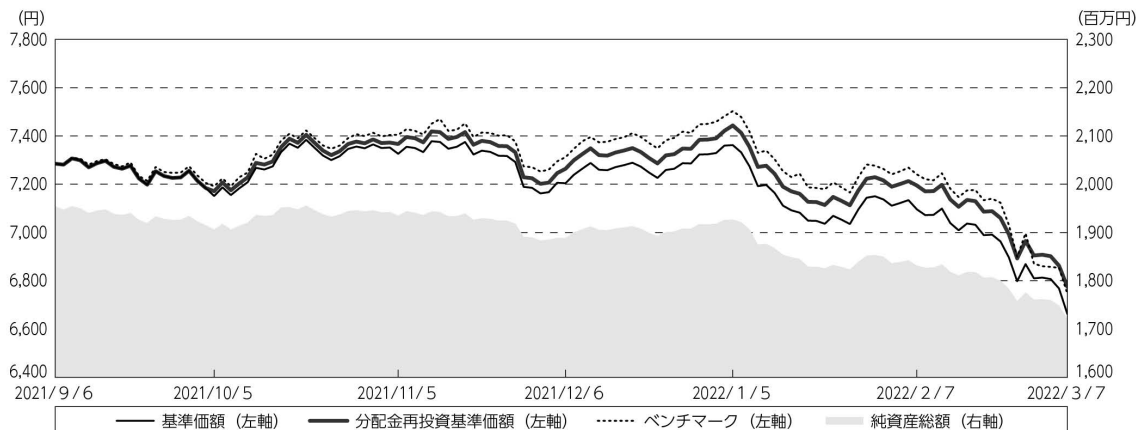
(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。



## &lt;Bコース&gt;

## ◎運用経過

## ○作成期間中の基準価額等の推移



第167期首：7,285円

第172期末：6,662円（既払分配金（税込み）：120円）

騰落率：△7.0%（分配金再投資ベース）

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2021年9月6日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）です。ベンチマークは、作成期首（2021年9月6日）の値が基準価額と同一となるように計算しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

## ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首7,285円から当作成期末6,662円となりました。

- ・2021年9月は、中国不動産大手企業の資金繰り不安から世界的にリスク回避の動きが強まったことや、FRB（米連邦準備制度理事会）がテーパリング（量的金融緩和の縮小）の年内着手と2022年中の利上げ開始を示唆したことを受けて新興国債券が下落したこと。
- ・2021年11月は、パウエルFRB議長が再任される見通しとなり、米金融政策正常化が進展するとの見方から米長期金利が上昇したこと、新型コロナウイルスの新たな変異株の発見でリスク回避の動きが広がったことなどを背景に新興国債券が下落したこと。

## <Bコース>

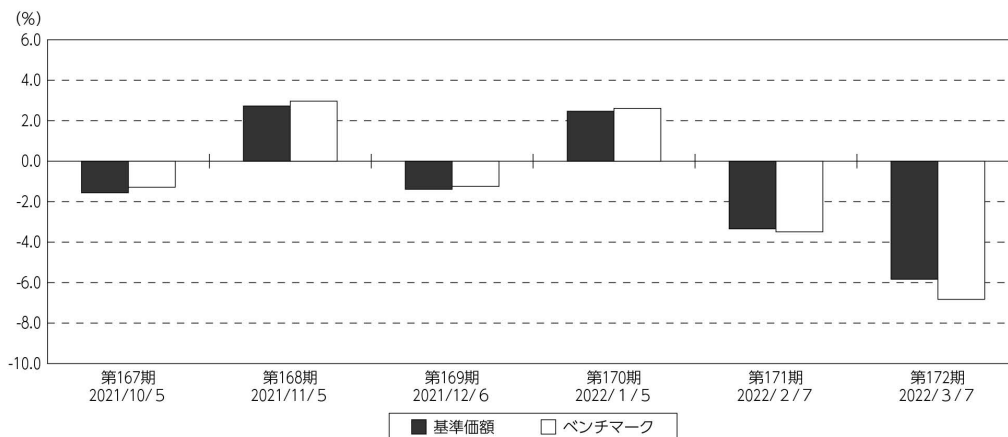
- ・2022年2月は、BOE（イングランド銀行）の追加利上げや、ECB（欧州中央銀行）の年内利上げ観測、2022年1月の米GPI（消費者物価指数）の上振れなどを受け、欧米の長期金利が上昇したことに加えて、ロシアがウクライナ東部の親ロシア派支配地域の独立を承認し、派兵を決めてから、ウクライナへ軍事侵攻する一連の展開のなかで新興国債券が下落したこと。
- ・当作成期を通じて、米ドル建てエマージング債券から利息収入を得られたこと。
- ・ドル／円の為替変動。

## ○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額の騰落率※は-7.0%となり、ベンチマークであるJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）の-7.4%を0.4ポイント上回りました。主な差異要因は、2022年2月に騰落率がベンチマークを下回ったロシアをアンダーウェイト（ベンチマークに比べて低めの投資比率）としていたことなどがプラスに作用したことなどでした。

※基準価額の騰落率は、分配金（税込み）を再投資して算出しております。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）です。

## &lt;Bコース&gt;

## ◎分配金

- ・収益分配金については、利子・配当等収益や基準価額水準、諸経費等を勘案し、決定しました。
- ・留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行いません。

## ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第167期	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期
	2021年9月7日～ 2021年10月5日	2021年10月6日～ 2021年11月5日	2021年11月6日～ 2021年12月6日	2021年12月7日～ 2022年1月5日	2022年1月6日～ 2022年2月7日	2022年2月8日～ 2022年3月7日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.279%	20 0.272%	20 0.277%	20 0.271%	20 0.281%	20 0.299%
当期の収益	16	20	19	20	17	16
当期の収益以外	3	—	0	—	2	3
翌期繰越分配対象額	2,679	2,685	2,684	2,690	2,688	2,685

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

## <Aコース／Bコース>

### ○投資環境

当作成期中の新興国債券市場は、各国の金融政策や政治情勢、商品価格の変動などに左右されました。

為替市場では、2021年10月に原油価格等のエネルギー価格の高騰によるインフレへの警戒などから米長期金利が上昇し、連れる形で米ドルも上昇しました。その後、2021年12月に新型コロナウイルスの経口治療薬が米国で緊急承認されたことなどが好感され、経済の正常化が継続することへの期待から米ドルが上昇を続け、当作成期間では、円安・ドル高となりました。

### ○当ファンドのポートフォリオ

#### [エマージング・ボンド・オープンマザーファンド]

- ・主要投資対象であるエマージング・マーケット債を高位に組み入れました。なお、米ドル建てエマージング・マーケット債へのみ投資を行ない、現地通貨建て債への投資は行ないませんでした。
- ・地域別配分は、2022年2月末時点で、アジア：26.2%、アフリカ：11.5%、欧州：8.3%、中東：16.1%、中南米：32.6%としました。
- ・国別配分は、メキシコやインドネシア、中国、トルコ、サウジアラビア等、分散に配慮した投資を行ないました。

#### [野村新興国債券投信Aコース（毎月分配型）]

主要投資対象である [エマージング・ボンド・オープンマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産について為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図りました。

#### [野村新興国債券投信Bコース（毎月分配型）]

主要投資対象である [エマージング・ボンド・オープンマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産について為替ヘッジを行ないませんでした。

## <Aコース／Bコース>

### ◎今後の運用方針

#### [エマージング・ボンド・オープンマザーファンド]

- ・エマージング・マーケット債を主要投資対象とし、通常の優良格付を有する債券に比べ高水準のインカムゲイン（利息収入）の確保に加え、金利や為替、信用力などの投資環境の好転等によるキャピタルゲイン（値上がり益）の獲得を目指します。分散投資とクレジットリスク分析に基づく銘柄選定を基本としたアクティブ運用を行ないます。
- ・米国の長期金利や商品市況などの外部環境の動向と共に、ファンダメンタルズ（基礎的諸条件）や政治要因などを中心とした各国の信用力分析を行ない、個別債券の割安・割高の判断に基づき運用を行ないます。
- ・ファンダメンタルズが良好な状態を維持している国々を中心に積極的に組み入れを行ない、引き続き、信用力との比較において債券の割安・割高を評価し、そのポジション（持ち高）の調整を随時検討します。

#### [野村新興国債券投信Aコース（毎月分配型）]

主要投資対象である [エマージング・ボンド・オープンマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ります。

#### [野村新興国債券投信Bコース（毎月分配型）]

主要投資対象である [エマージング・ボンド・オープンマザーファンド] 受益証券を高位に組み入れ、実質組入外貨建資産については為替ヘッジを行なわない方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## &lt;Aコース&gt;

## ○1万口当たりの費用明細

(2021年9月7日～2022年3月7日)

項 目	第167期～第172期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 58	% 0.889	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(33)	(0.505)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(22)	(0.329)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 4 )	(0.055)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.004	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 0 )	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	58	0.893	
作成期間の平均基準価額は、6,576円です。			

\*作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

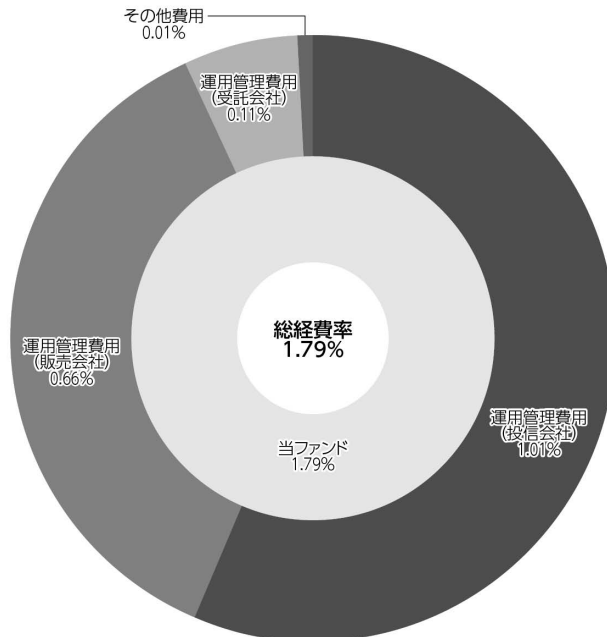
\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <Aコース>

### （参考情報）

#### ○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.79%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Aコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2021年9月7日～2022年3月7日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第167期～第172期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	千口 —	千円 —	千口 199,056	千円 1,332,900

\*単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年9月7日～2022年3月7日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2022年3月7日現在)

## 親投資信託残高

銘柄	第166期末	第172期末	
	口数	口数	評価額
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	千口 1,434,500	千口 1,235,444	千円 7,746,852

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2022年3月7日現在)

項目	第172期末	
	評価額	比率
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	千円 7,746,852	% 98.3
コール・ローン等、その他	131,087	1.7
投資信託財産総額	7,877,939	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*エマージング・ボンド・オープンマザーファンドにおいて、第172期末における外貨建純資産（9,417,775千円）の投資信託財産総額（9,512,925千円）に対する比率は99.0%です。

\*外貨建資産は、第172期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=115.02円。



## ＜Aコース＞

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第167期末	第168期末	第169期末	第170期末	第171期末	第172期末
	2021年10月5日現在	2021年11月5日現在	2021年12月6日現在	2022年1月5日現在	2022年2月7日現在	2022年3月7日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	18,501,275,842	18,112,707,611	17,509,269,063	17,431,200,213	16,669,927,599	15,474,352,439
コール・ローン等	86,211,348	72,864,131	77,932,529	69,262,688	73,412,731	62,152,437
エマーヅング・ボンド・オープンマザーファンド(詳細)	9,313,865,974	9,114,433,303	8,762,745,317	8,795,628,716	8,375,527,240	7,746,852,247
未収入金	9,101,198,520	8,925,410,177	8,668,591,217	8,566,308,809	8,220,987,628	7,665,347,755
(B) 負債	9,179,158,389	8,968,603,782	8,606,326,693	8,729,233,885	8,287,775,572	7,624,290,801
未払金	9,143,376,298	8,917,753,285	8,549,104,193	8,654,577,523	8,251,996,731	7,596,585,601
未払収益分配金	13,863,119	13,595,088	13,369,579	13,127,175	13,004,043	12,930,513
未払解約金	8,365,640	23,264,164	30,173,380	48,567,053	9,066,444	3,583,184
未払信託報酬	13,536,569	13,973,930	13,662,633	12,946,140	13,691,428	11,177,702
未払利息	60	76	51	20	34	8
その他未払費用	16,703	17,239	16,857	15,974	16,892	13,793
(C) 純資産総額(A-B)	9,322,117,453	9,144,103,829	8,902,942,370	8,701,966,328	8,382,152,027	7,850,061,638
元本	13,863,119,605	13,595,088,091	13,369,579,171	13,127,175,527	13,004,043,589	12,930,513,024
次期繰越損益金	△ 4,541,002,152	△ 4,450,984,262	△ 4,466,636,801	△ 4,425,209,199	△ 4,621,891,562	△ 5,080,451,386
(D) 受益権総口数	13,863,119,605口	13,595,088,091口	13,369,579,171口	13,127,175,527口	13,004,043,589口	12,930,513,024口
1万口当たり基準価額(C/D)	6,724円	6,726円	6,659円	6,629円	6,446円	6,071円

(注) 第167期首元本額は14,052,761,375円、第167～172期中追加設定元本額は56,249,507円、第167～172期中一部解約元本額は1,178,497,858円、1口当たり純資産額は、第167期0.6724円、第168期0.6726円、第169期0.6659円、第170期0.6629円、第171期0.6446円、第172期0.6071円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額23,814,672円。(‘21年3月11日～’21年9月10日、エマーヅング・ボンド・オープンマザーファンド)

## &lt;Aコース&gt;

## ○損益の状況

項 目	第167期	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期
	2021年9月7日～ 2021年10月5日	2021年10月6日～ 2021年11月5日	2021年11月6日～ 2021年12月6日	2021年12月7日～ 2022年1月5日	2022年1月6日～ 2022年2月7日	2022年2月8日～ 2022年3月7日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 1,737	△ 2,003	△ 2,233	△ 1,210	△ 1,153	△ 864
支払利息	△ 1,737	△ 2,003	△ 2,233	△ 1,210	△ 1,153	△ 864
(B) 有価証券売買損益	△ 230,317,596	29,392,096	△ 62,836,691	△ 13,892,913	△ 211,606,895	△ 460,659,368
売買益	13,092,010	348,316,231	103,192,146	229,666,737	161,910,654	97,103,298
売買損	△ 243,409,606	△ 318,924,135	△ 166,028,837	△ 243,559,650	△ 373,517,549	△ 557,762,666
(C) 信託報酬等	△ 13,553,272	△ 13,991,169	△ 13,679,490	△ 12,962,114	△ 13,708,320	△ 11,191,495
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 243,872,605	15,398,924	△ 76,518,414	△ 26,856,237	△ 225,316,368	△ 471,851,727
(E) 前期繰越損益金	△ 2,404,245,986	△ 2,608,478,657	△ 2,561,155,956	△ 2,600,730,975	△ 2,613,545,129	△ 2,833,746,163
(F) 追加信託差損益金	△ 1,879,020,442	△ 1,844,309,441	△ 1,815,592,852	△ 1,784,494,812	△ 1,770,026,022	△ 1,761,922,983
(配当等相当額)	( 3,766,373,520)	( 3,694,013,057)	( 3,633,261,938)	( 3,567,899,439)	( 3,535,039,189)	( 3,515,534,400)
(売買損益相当額)	(△5,645,393,962)	(△5,538,322,498)	(△5,448,854,790)	(△5,352,394,251)	(△5,305,065,211)	(△5,277,457,383)
(G) 計(D+E+F)	△ 4,527,139,033	△ 4,437,389,174	△ 4,453,267,222	△ 4,412,082,024	△ 4,608,887,519	△ 5,067,520,873
(H) 収益分配金	△ 13,863,119	△ 13,595,088	△ 13,369,579	△ 13,127,175	△ 13,004,043	△ 12,930,513
次期繰越損益金(G+H)	△ 4,541,002,152	△ 4,450,984,262	△ 4,466,636,801	△ 4,425,209,199	△ 4,621,891,562	△ 5,080,451,386
追加信託差損益金	△ 1,879,020,442	△ 1,844,309,441	△ 1,815,592,852	△ 1,784,494,812	△ 1,770,026,022	△ 1,761,922,983
(配当等相当額)	( 3,766,397,457)	( 3,694,034,148)	( 3,633,286,601)	( 3,567,925,241)	( 3,535,068,399)	( 3,515,551,399)
(売買損益相当額)	(△5,645,417,899)	(△5,538,343,589)	(△5,448,879,453)	(△5,352,420,053)	(△5,305,094,421)	(△5,277,474,382)
分配準備積立金	718,666,677	710,989,088	709,146,440	703,165,917	704,017,221	706,240,528
繰越損益金	△ 3,380,648,387	△ 3,317,663,909	△ 3,360,190,389	△ 3,343,880,304	△ 3,555,882,761	△ 4,024,768,931

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2021年9月7日～2022年3月7日)は以下の通りです。

項 目	第167期	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期
	2021年9月7日～ 2021年10月5日	2021年10月6日～ 2021年11月5日	2021年11月6日～ 2021年12月6日	2021年12月7日～ 2022年1月5日	2022年1月6日～ 2022年2月7日	2022年2月8日～ 2022年3月7日
a. 配当等収益(経費控除後)	21,964,087円	19,825,489円	23,384,808円	20,068,403円	20,813,549円	19,438,142円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補償後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	3,766,397,457円	3,694,034,148円	3,633,286,601円	3,567,925,241円	3,535,068,399円	3,515,551,399円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	710,565,709円	704,758,687円	699,131,211円	696,224,689円	696,207,715円	699,732,899円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	4,498,927,253円	4,418,618,324円	4,355,802,620円	4,284,218,333円	4,252,089,663円	4,234,722,440円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	3,245円	3,250円	3,257円	3,263円	3,269円	3,274円
g. 分配金	13,863,119円	13,595,088円	13,369,579円	13,127,175円	13,004,043円	12,930,513円
h. 分配金(1万円当たり)	10円	10円	10円	10円	10円	10円

## &lt;Aコース&gt;

## ○分配金のお知らせ

	第167期	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期
1万口当たり分配金（税込み）	10円	10円	10円	10円	10円	10円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

## ○お知らせ

該当事項はございません。

## &lt;Bコース&gt;

## ○1万口当たりの費用明細

(2021年9月7日～2022年3月7日)

項 目	第167期～第172期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 64	% 0.889	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(36)	(0.505)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(24)	(0.329)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	( 4 )	(0.055)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.004	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 0 )	(0.003)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ 監 査 費 用 ）	( 0 )	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	64	0.893	
作成期間の平均基準価額は、7,189円です。			

\* 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

\* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

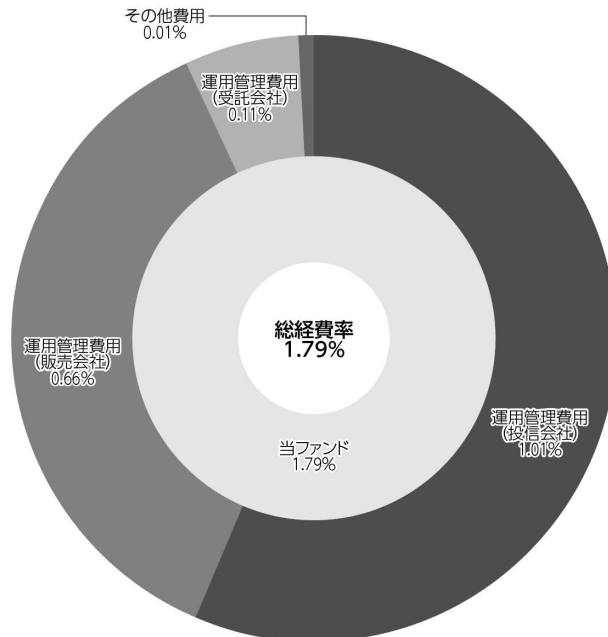
\* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## <Bコース>

### (参考情報)

#### ○総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.79%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## &lt;Bコース&gt;

## ○売買及び取引の状況

(2021年9月7日～2022年3月7日)

## 親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第167期～第172期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	千口 2,199	千円 14,700	千口 19,775	千円 132,300

\*単位未満は切り捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

(2021年9月7日～2022年3月7日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

## ○組入資産の明細

(2022年3月7日現在)

## 親投資信託残高

銘柄	第166期末	第172期末	
	口数	口数	評価額
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	千口 289,495	千口 271,919	千円 1,705,070

\*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2022年3月7日現在)

項目	第172期末	
	評価額	比率
エマージング・ボンド・オープンマザーファンド	千円 1,705,070	% 98.5
コール・ローン等、その他	25,486	1.5
投資信託財産総額	1,730,556	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*エマージング・ボンド・オープンマザーファンドにおいて、第172期末における外貨建純資産（9,417,775千円）の投資信託財産総額（9,512,925千円）に対する比率は99.0%です。

\*外貨建資産は、第172期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=115.02円。

## &lt;Bコース&gt;

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第167期末	第168期末	第169期末	第170期末	第171期末	第172期末
	2021年10月5日現在	2021年11月5日現在	2021年12月6日現在	2022年1月5日現在	2022年2月7日現在	2022年3月7日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	1,914,392,650	1,944,184,131	1,903,229,200	1,935,502,647	1,840,779,209	1,730,556,141
コール・ローン等	19,406,716	19,424,331	20,412,431	19,660,950	18,660,322	17,286,052
エマーヅグ・ボンド・オープンマザーファンド(詳細)	1,886,885,934	1,916,259,800	1,870,016,769	1,907,641,697	1,814,318,887	1,705,070,089
未収入金	8,100,000	8,500,000	12,800,000	8,200,000	7,800,000	8,200,000
(B) 負債	8,078,448	8,978,266	14,378,448	8,728,638	9,153,221	9,211,653
未払収益分配金	5,331,888	5,282,950	5,244,145	5,234,616	5,162,197	5,167,959
未払解約金	3,047	760,595	6,220,878	694,679	995,820	1,585,896
未払信託報酬	2,740,127	2,931,094	2,909,831	2,795,894	2,991,513	2,454,772
未払利息	13	20	13	5	8	2
その他未払費用	3,373	3,607	3,581	3,444	3,683	3,024
(C) 純資産総額(A－B)	1,906,314,202	1,935,205,865	1,888,850,752	1,926,774,009	1,831,625,988	1,721,344,488
元本	2,665,944,034	2,641,475,385	2,622,072,602	2,617,308,204	2,581,098,806	2,583,979,778
次期繰越損益金	△ 759,629,832	△ 706,269,520	△ 733,221,850	△ 690,534,195	△ 749,472,818	△ 862,635,290
(D) 受益権総口数	2,665,944,034口	2,641,475,385口	2,622,072,602口	2,617,308,204口	2,581,098,806口	2,583,979,778口
1万口当たり基準価額(C/D)	7,151円	7,326円	7,204円	7,362円	7,096円	6,662円

(注) 第167期首元本額は2,682,653,196円、第167～172期中追加設定元本額は32,549,645円、第167～172期中一部解約元本額は131,223,063円、1口当たり純資産額は、第167期0.7151円、第168期0.7326円、第169期0.7204円、第170期0.7362円、第171期0.7096円、第172期0.6662円です。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額23,814,672円。( '21年3月11日～'21年9月10日、エマーヅグ・ボンド・オープンマザーファンド)

## &lt;Bコース&gt;

## ○損益の状況

項 目	第167期	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期
	2021年9月7日～ 2021年10月5日	2021年10月6日～ 2021年11月5日	2021年11月6日～ 2021年12月6日	2021年12月7日～ 2022年1月5日	2022年1月6日～ 2022年2月7日	2022年2月8日～ 2022年3月7日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	△ 378	△ 453	△ 541	△ 279	△ 253	△ 206
支払利息	△ 378	△ 453	△ 541	△ 279	△ 253	△ 206
(B) 有価証券売買損益	△ 27,788,820	54,526,296	△ 24,037,416	49,354,677	△ 60,364,341	△ 104,660,340
売買益	14,884	54,973,866	180,467	49,424,928	832,505	85,882
売買損	△ 27,803,704	△ 447,570	△ 24,217,883	△ 70,251	△ 61,196,846	△ 104,746,222
(C) 信託報酬等	△ 2,743,500	△ 2,934,701	△ 2,913,412	△ 2,799,338	△ 2,995,196	△ 2,457,796
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 30,532,698	51,591,142	△ 26,951,369	46,555,060	△ 63,359,790	△ 107,118,342
(E) 前期繰越損益金	△ 24,350,124	△ 59,510,776	△ 13,020,571	△ 45,039,313	△ 3,569,227	△ 71,984,027
(F) 追加信託差損益金	△ 699,415,122	△ 693,066,936	△ 688,005,765	△ 686,815,326	△ 677,381,604	△ 678,364,962
(配当等相当額)	( 477,093,448)	( 473,117,916)	( 470,214,221)	( 469,775,866)	( 463,865,988)	( 464,977,381)
(売買損益相当額)	(△1,176,508,570)	(△1,166,184,852)	(△1,158,219,986)	(△1,156,591,192)	(△1,141,247,592)	(△1,143,342,343)
(G) 計(D+E+F)	△ 754,297,944	△ 700,986,570	△ 727,977,705	△ 685,299,579	△ 744,310,621	△ 857,467,331
(H) 収益分配金	△ 5,331,888	△ 5,282,950	△ 5,244,145	△ 5,234,616	△ 5,162,197	△ 5,167,959
次期繰越損益金(G+H)	△ 759,629,832	△ 706,269,520	△ 733,221,850	△ 690,534,195	△ 749,472,818	△ 862,635,290
追加信託差損益金	△ 699,415,122	△ 693,066,936	△ 688,005,765	△ 686,815,326	△ 677,381,604	△ 678,364,962
(配当等相当額)	( 477,105,712)	( 473,129,858)	( 470,232,796)	( 469,788,872)	( 463,883,613)	( 464,993,450)
(売買損益相当額)	(△1,176,520,834)	(△1,166,196,794)	(△1,158,238,561)	(△1,156,604,198)	(△1,141,265,217)	(△1,143,358,412)
分配準備積立金	237,326,643	236,269,129	233,785,468	234,491,453	230,086,346	228,893,025
繰越損益金	△ 297,541,353	△ 249,471,713	△ 279,001,553	△ 238,210,322	△ 302,177,560	△ 413,163,353

\* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

\* 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

\* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程(2021年9月7日～2022年3月7日)は以下の通りです。

項 目	第167期	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期
	2021年9月7日～ 2021年10月5日	2021年10月6日～ 2021年11月5日	2021年11月6日～ 2021年12月6日	2021年12月7日～ 2022年1月5日	2022年1月6日～ 2022年2月7日	2022年2月8日～ 2022年3月7日
a. 配当等収益(経費控除後)	4,458,102円	6,742,832円	5,001,872円	6,745,163円	4,488,525円	4,286,640円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補償後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	477,105,712円	473,129,858円	470,232,796円	469,788,872円	463,883,613円	464,993,450円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	238,200,429円	234,809,247円	234,027,741円	232,980,906円	230,760,018円	229,774,344円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	719,764,243円	714,681,937円	709,262,409円	709,514,941円	699,132,156円	699,054,434円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	2,699円	2,705円	2,704円	2,710円	2,708円	2,705円
g. 分配金	5,331,888円	5,282,950円	5,244,145円	5,234,616円	5,162,197円	5,167,959円
h. 分配金(1万円当たり)	20円	20円	20円	20円	20円	20円



## &lt;Bコース&gt;

## ○分配金のお知らせ

	第167期	第168期	第169期	第170期	第171期	第172期
1万口当たり分配金（税込み）	20円	20円	20円	20円	20円	20円

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

## ○お知らせ

該当事項はございません。

## ○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2022年3月7日現在）

## &lt;エマージング・ボンド・オープンマザーファンド&gt;

下記は、エマージング・ボンド・オープンマザーファンド全体（1,509,044千口）の内容です。

## 外国公社債

## (A) 外国（外貨建）公社債 種類別開示

区 分	第172期末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	85,578	77,295	8,890,479	94.0	46.6	63.2	15.4	15.4
合 計	85,578	77,295	8,890,479	94.0	46.6	63.2	15.4	15.4

\* 邦貨換算金額は、第172期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

\* S&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ・インベスターズ・サービスによる格付けを採用しています。なお、無格付けが0.2%あります。

## (B) 外国（外貨建）公社債 銘柄別開示

銘柄		第172期末				償還年月日
		利率	額面金額	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券					
	ABU DHABI GOVT INT'L	2.5	1,000	1,014	116,742	2029/9/30
	ABU DHABI GOVT INT'L	3.125	1,450	1,408	161,990	2049/9/30
	ABU DHABI GOVT INT'L	3.875	750	826	95,119	2050/4/16
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	6.2004	300	281	32,361	2024/3/1
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	5.75	500	453	52,193	2024/5/29
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	5.875	1,000	882	101,551	2025/6/11
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	8.875	1,000	691	79,522	2050/5/29
	ARAB REPUBLIC OF EGYPT	8.75	1,000	685	78,826	2051/9/30
	CHINA GOVT INTL BOND	4.0	1,350	1,627	187,251	2048/10/19
	COSTA RICA GOVERNMENT	6.125	500	488	56,144	2031/2/19
	DOMINICAN REPUBLIC	6.875	1,500	1,606	184,779	2026/1/29
	DOMINICAN REPUBLIC	5.5	250	237	27,342	2029/2/22
	DOMINICAN REPUBLIC	4.5	300	264	30,451	2030/1/30
	DOMINICAN REPUBLIC	5.3	300	241	27,820	2041/1/21
	DOMINICAN REPUBLIC	6.4	500	431	49,674	2049/6/5
	FED REPUBLIC OF BRAZIL	5.625	750	709	81,559	2047/2/21
	GOVERNMENT OF JAMAICA	7.875	500	655	75,338	2045/7/28
	INDONESIA GLOBAL	6.625	600	766	88,137	2037/2/17
	IVORY COAST	6.125	1,000	927	106,681	2033/6/15
	LEBANESE REPUBLIC	—	750	89	10,296	2024/11/4
	LEBANESE REPUBLIC	—	500	59	6,875	2027/3/23
	MALAYSIA SUKUK GLOBAL	4.08	650	747	85,926	2046/4/27
	MONGOLIA INTL BOND	5.625	270	272	31,351	2023/5/1
	OMAN GOV INTERNTL BOND	5.625	500	517	59,511	2028/1/17
	REPUBLIC OF ARGENTINA	1.0	220	70	8,111	2029/7/9
	REPUBLIC OF ARGENTINA	0.5	1,033	320	36,834	2030/7/9
	REPUBLIC OF ARGENTINA	1.125	1,003	281	32,395	2035/7/9
	REPUBLIC OF ARGENTINA	2.0	1,121	393	45,306	2038/1/9
	REPUBLIC OF ARGENTINA	1.125	1,712	485	55,871	2046/7/9
	REPUBLIC OF AZERBAIJAN	4.75	500	498	57,384	2024/3/18
	REPUBLIC OF CHILE	3.5	1,251	1,124	129,286	2050/1/25
	REPUBLIC OF COLOMBIA	4.5	1,000	1,006	115,722	2026/1/28
	REPUBLIC OF COLOMBIA	5.0	500	403	46,453	2045/6/15
	REPUBLIC OF COLOMBIA	5.2	700	574	66,072	2049/5/15
	REPUBLIC OF ECUADOR	5.0	564	470	54,134	2030/7/31
	REPUBLIC OF ECUADOR	—	155	86	9,973	2030/7/31
	REPUBLIC OF ECUADOR	1.0	540	356	41,054	2035/7/31
	REPUBLIC OF ECUADOR	0.5	300	175	20,203	2040/7/31
	REPUBLIC OF EL SALVADOR	7.1246	200	94	10,883	2050/1/20
	REPUBLIC OF GHANA	10.75	500	463	53,322	2030/10/14
	REPUBLIC OF GUATEMALA	4.9	450	449	51,684	2030/6/1
	REPUBLIC OF GUATEMALA	6.125	250	248	28,611	2050/6/1
	REPUBLIC OF INDONESIA	5.125	2,000	2,247	258,492	2045/1/15
	REPUBLIC OF INDONESIA	4.35	500	515	59,275	2048/1/11
	REPUBLIC OF IRAQ	6.752	500	497	57,251	2023/3/9

銘	柄	第172期末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券					
	REPUBLIC OF KENYA	6.875	500	510	58,669	2024/6/24
	REPUBLIC OF NAMIBIA	5.25	500	507	58,355	2025/10/29
	REPUBLIC OF NIGERIA	7.625	750	783	90,072	2025/11/21
	REPUBLIC OF NIGERIA	8.747	500	484	55,706	2031/1/21
	REPUBLIC OF NIGERIA	8.25	500	423	48,653	2051/9/28
	REPUBLIC OF PANAMA	3.875	1,250	1,288	148,233	2028/3/17
	REPUBLIC OF PANAMA	4.5	250	243	27,964	2050/4/16
	REPUBLIC OF PARAGUAY	5.4	500	480	55,281	2050/3/30
	REPUBLIC OF PERU	3.6	500	418	48,129	2072/1/15
	REPUBLIC OF PHILIPPINES	3.95	1,500	1,508	173,471	2040/1/20
	REPUBLIC OF SENEGAL	6.75	500	399	45,921	2048/3/13
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	6.3	500	475	54,644	2048/6/22
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	5.75	500	439	50,526	2049/9/30
	REPUBLIC OF SRI LANKA	5.875	500	349	40,190	2022/7/25
	REPUBLIC OF TURKEY	5.125	500	500	57,535	2022/3/25
	REPUBLIC OF TURKEY	7.25	500	505	58,160	2023/12/23
	REPUBLIC OF TURKEY	4.25	500	456	52,555	2025/3/13
	REPUBLIC OF TURKEY	4.875	1,500	1,303	149,915	2026/10/9
	REPUBLIC OF TURKEY	6.0	500	366	42,140	2041/1/14
	REPUBLIC OF TURKEY	5.75	1,000	687	79,067	2047/5/11
	REPUBLICA ORIENT URUGUAY	5.1	250	299	34,471	2050/6/18
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	4.375	1,250	1,394	160,407	2029/4/16
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	3.25	2,000	2,088	240,190	2030/10/22
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	4.5	500	549	63,153	2046/10/26
	SOCIALIST REP OF VIETNAM	4.8	1,000	1,038	119,405	2024/11/19
	STATE OF QATAR	3.875	200	205	23,635	2023/4/23
	STATE OF QATAR	3.4	600	624	71,844	2025/4/16
	STATE OF QATAR	4.0	2,750	3,024	347,900	2029/3/14
	TRINIDAD & TOBAGO	4.5	200	194	22,375	2030/6/26
	UKRAINE GOVERNMENT	9.75	500	117	13,514	2028/11/1
	UKRAINE GOVERNMENT	6.876	250	56	6,469	2029/5/21
	UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	1,000	239	27,489	2024/9/1
	UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	800	196	22,543	2025/9/1
	UNITED MEXICAN STATES	4.5	500	530	61,018	2029/4/22
	UNITED MEXICAN STATES	3.771	2,245	1,802	207,380	2061/5/24
	UNITED MEXICAN STATES	5.75	500	509	58,647	2110/10/12
	URUGUAY GLOBAL	7.875	1,000	1,407	161,863	2033/1/15
	特殊債券 (除く金融債)					
	DEVELOPMENT BANK OF KAZA	4.125	1,200	1,179	135,638	2022/12/10
	ESKOM HOLDINGS LIMITED	6.75	300	298	34,320	2023/8/6
	ESKOM HOLDINGS SOC LTD	6.35	200	203	23,373	2028/8/10
	EXPORT CREDIT BANK OF TU	5.375	250	245	28,270	2023/10/24
	PERTAMINA PERSERO PT	4.3	3,000	3,066	352,733	2023/5/20
	PETRONAS CAPITAL LTD	3.125	2,000	2,001	230,169	2022/3/18
	TRANSNET SOC LTD	4.0	250	248	28,544	2022/7/26
	UZBEKNEFTEGAZ JSC	4.75	500	404	46,501	2028/11/16
	普通社債券 (含む投資法人債券)					
	ABU DHABI CRUDE OIL	4.6	500	548	63,082	2047/11/2
	AEROPUERTOS ARGENT 2000	8.5	254	214	24,702	2031/8/1

## 野村新興国債券投信Aコース／Bコース（毎月分配型）

銘	柄	第172期末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
	普通社債券 (含む投資法人債券)					
	AEROPUERTOS DOMINICANOS	6.75	250	245	28,180	2029/3/30
	BANCO NACIONAL COM EXT	2.72	500	479	55,138	2031/8/11
	CAPEX SA	6.875	400	381	43,903	2024/5/15
	EMPRESA NACIONAL DEL PET	3.75	1,000	1,010	116,260	2026/8/5
	GRUPO UNICOMER CO LTD	7.875	300	307	35,330	2024/4/1
	KAZMUNAYGAS NATIONAL CO	4.75	1,000	1,007	115,882	2027/4/19
	KAZMUNAYGAS NATIONAL CO	5.75	750	690	79,406	2047/4/19
	KOC HOLDINGS AS	5.25	500	494	56,915	2023/3/15
	MARB BONDCO PLC	3.95	1,000	874	100,625	2031/1/29
	MEXICO CITY ARPT TRUST	4.25	746	749	86,167	2026/10/31
	PERUSAHAAN LISTRIK NEGAR	5.25	1,000	996	114,573	2042/10/24
	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	5.999	500	523	60,185	2028/1/27
	PETROLEOS MEXICANOS	6.5	1,800	1,823	209,766	2027/3/13
	PETROLEOS MEXICANOS	6.84	1,110	1,095	126,053	2030/1/23
	PETROLEOS MEXICANOS	7.69	850	739	85,076	2050/1/23
	PETROLEOS MEXICANOS	6.95	400	318	36,668	2060/1/28
	SINOPEC GRP OVERSEA 2012	3.9	2,000	2,008	230,995	2022/5/17
	STATE GRID OVERSEAS INV	3.5	1,500	1,579	181,628	2027/5/4
	STATE OIL CO OF THE AZER	4.75	500	496	57,098	2023/3/13
合	計				8,890,479	

\* 邦貨換算金額は、第172期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

# エマージング・ボンド・オープン マザーファンド

## 運用報告書

第25期（決算日2021年3月10日）

作成対象期間（2020年3月11日～2021年3月10日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。  
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。  
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

#### ●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	エマージング・マーケット債を主要投資対象とし、通常の優良格付けを有する債券に比べ高水準のインカムゲインの確保に加え、金利や為替、信用力など投資環境の好転等によるキャピタルゲインの獲得を目指します。 エマージング・マーケット債への投資にあたっては、以下を含む債券に投資することを基本とします。 ・1989年のブレディ提案に基づいてエマージング・カントリーが発行し、米国市場やユーロ市場等の国際的な市場で流通する債券（ブレディ債）。 ・ユーロ市場をはじめとする国際的な市場で主として米ドル建てで発行され、流通するエマージング・マーケット債で上記ブレディ債以外の債券（ユーロ債）。 ・エマージング・カントリーの政府・政府機関等が自国市場において米ドル建てで発行し、流通する債券（現地米ドル建債）。 ・エマージング・カントリーの政府・政府機関等が自国市場において自国通貨建てで発行し、流通する債券（現地通貨建債）。 分散投資とクレジットリスク分析に基づく銘柄選定を基本としたアクティブ運用を行います。 外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主な投資対象	エマージング・カントリーの政府、政府機関、もしくは企業の発行する債券（エマージング・マーケット債）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は転換社債を転換したもの等に関し、株式への投資割合は信託財産の純資産総額の10%未満とします。

**野村アセットマネジメント**

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<http://www.nomura-am.co.jp/>

## ○最近5期の運用実績

決算期	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率	純資産額
	円	騰落率	円	騰落率			
21期(2017年3月10日)	55,091	12.5	721.60	11.1	92.8	—	百万円 26,166
22期(2018年3月12日)	54,316	△1.4	700.87	△2.9	94.1	—	20,511
23期(2019年3月11日)	57,345	5.6	741.34	5.8	94.8	—	16,367
24期(2020年3月10日)	57,827	0.8	743.75	0.3	95.8	—	13,079
25期(2021年3月10日)	62,198	7.6	796.57	7.1	92.3	—	12,332

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

○ベンチマーク(=JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル(円換算ベース))は、J.P.Morgan Emerging Market Bond Index Global(米ドルベース)をもとに、当社において円換算したものです。なお、指数算出にあたっては、基準価額への反映を考慮して、営業日前日の指数値を営業日当日の米ドル為替レート(対顧客電信売買相場仲値)で円換算しております。

○JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル(J.P.Morgan Emerging Market Bond Index Global)は、J.P.Morgan Securities LLCが公表している、エマージング・マーケット債を対象としたインデックスであり、その著作権および知的財産権は同社に帰属します。

(出所) J.P.Morgan Securities LLC、ブルームバーグ

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

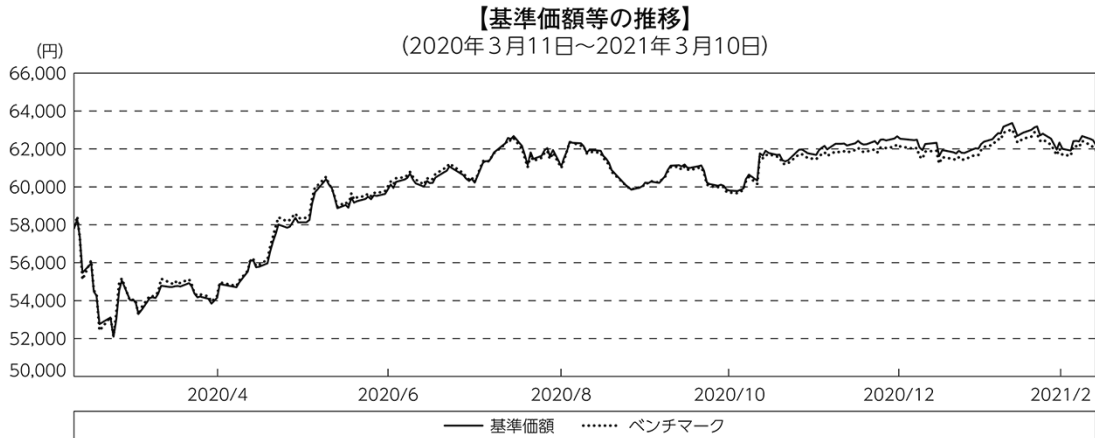
年月日	基準価額		ベンチマーク		債組入比率	債券先物比率
	円	騰落率	円	騰落率		
(期首) 2020年3月10日	57,827	—	743.75	—	95.8	—
3月末	54,057	△6.5	695.33	△6.5	95.9	—
4月末	54,147	△6.4	697.74	△6.2	94.4	—
5月末	58,122	0.5	750.43	0.9	95.9	—
6月末	59,862	3.5	771.80	3.8	97.0	—
7月末	60,230	4.2	774.92	4.2	94.9	—
8月末	61,095	5.7	784.60	5.5	94.9	—
9月末	60,231	4.2	774.50	4.1	96.7	—
10月末	59,811	3.4	767.89	3.2	95.8	—
11月末	61,688	6.7	790.37	6.3	95.6	—
12月末	62,545	8.2	799.10	7.4	95.3	—
2021年1月末	62,387	7.9	798.76	7.4	94.8	—
2月末	62,001	7.2	793.45	6.7	94.0	—
(期末) 2021年3月10日	62,198	7.6	796.57	7.1	92.3	—

\*騰落率は期首比です。

\*債券先物比率は買い建て比率-売り建て比率。

## ◎運用経過

### ○期中の基準価額等の推移



(注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）です。作成期首の値が基準価額と同一となるように計算しております。

### ○基準価額の主な変動要因

基準価額は、当作成期首57,827円から当作成期末62,198円となりました。

- ・ 2020年3月は、新型コロナウイルスによる経済活動の停滞や原油価格の下落などからリスク回避目的で保有資産を現金化する動きが世界的に強まり、新興国債券が下落したこと。
- ・ 2020年5月は、各国・地域での経済活動の再開を受けて、世界景気が回復に向かうとの期待が高まったことや、新型コロナウイルスのワクチン開発が進み、経済活動の正常化が加速するとの楽観が広がったこと、原油相場の続伸や欧米株高を好感したことなどから、新興国債券が上昇したこと。
- ・ 2020年7月は、米国や中国の経済指標の改善を受けて世界景気への楽観的な見方が広がったことなどから、新興国債券が上昇したこと。
- ・ 2020年10月は、トランプ米大統領の退院により米政局の混乱に対する懸念が和らいだことや、米追加経済対策に期待が高まったことなどから、新興国債券が上昇したこと。
- ・ 2020年11月は、米大統領選でバイデン氏の当選が確実となり、米政治の先行き不透明感が後退したことや、トルコのエルドアン大統領が通貨の信認回復に努める姿勢を示したこと、交代直後のトルコのアーバル中銀総裁の下での大幅な利上げにより、同国の金融政策が正常化すると期待が高まったことなどから堅調に推移し、新興国債券が上昇したこと。

- ・2020年12月は、新型コロナウイルスのワクチン普及で経済が正常化へ向かうとの見方や、米追加経済対策を巡る与野党協議進展への期待、FRB（米連邦準備制度理事会）による金融緩和の長期化観測などを背景に、原油相場が続伸したことなどから、新興国債券が上昇したこと。
- ・2021年2月は、インフレ圧力の高まりが警戒されるなか、米長期金利の上昇が加速したことなどを背景に新興国債券が下落したこと。
- ・当作成期を通じて、米ドル建てエマージング債券から利息収入を得られたこと。
- ・ドル/円の為替変動。

## ○投資環境

当作成期中の新興国債券市場は、各国の金融政策や政治情勢、商品価格の変動などに左右されました。

為替市場では、2020年3月に新型コロナウイルスによる経済活動の停滞や原油価格の下落などからリスク回避の動きが世界的に強まり、投資家の保有資産の現金化に伴ってドルが買われ、円安・ドル高に推移しました。その後、2021年1月頃まで全体としては円高・ドル安基調で推移しました。2021年2月には新型コロナウイルスの感染拡大ペースが鈍化、ワクチン接種の進展も見込まれたことなどから円安・ドル高に推移し、当作成期間では、円安・ドル高となりました。

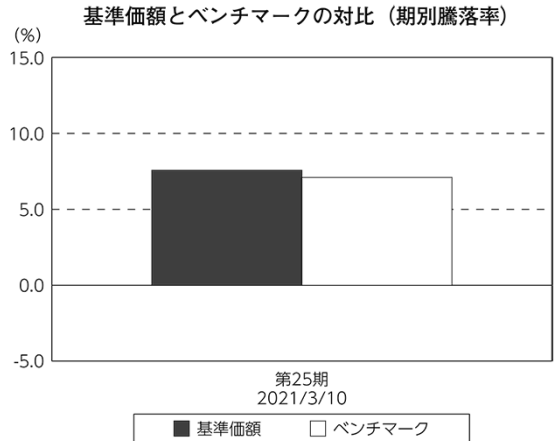
## ○当ファンドのポートフォリオ

- ・主要投資対象であるエマージング・マーケット債を高位に組み入れました。なお、米ドル建てエマージング・マーケット債へのみ投資を行ない、現地通貨建て債への投資は行ないませんでした。
- ・地域別配分は、当期末には、アジア：22.9%、アフリカ：11.1%、欧州：12.4%、中東：13.9%、中南米：32.0%としました。
- ・国別配分は、インドネシアやメキシコ、トルコ、中国、サウジアラビア等、分散に配慮した投資を行ないました。



## ○当ファンドのベンチマークとの差異

基準価額の騰落率は+7.6%となり、ベンチマークであるJPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）の+7.1%を0.5ポイント上回りました。主な差異要因は、2020年11月と12月に騰落率がベンチマークを下回った中国をアンダーウェイト（ベンチマークに比べて低めの投資比率）としていたことがプラスに作用したことなどでした。



(注) ベンチマークは、JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・グローバル（円換算ベース）です。

## ◎今後の運用方針

- ・エマージング・マーケット債を主要投資対象とし、通常の優良格付を有する債券に比べ高水準のインカムゲイン（利息収入）の確保に加え、金利や為替、信用力など投資環境の好転等によるキャピタルゲイン（値上がり益）の獲得を目指します。分散投資とクレジットリスク分析に基づく銘柄選定を基本としたアクティブ運用を行ないます。
- ・米国の長期金利や商品市況などの外部環境の動向と共に、ファンダメンタルズ（基礎的諸条件）や政治要因などを中心とした各国の信用力分析を行ない、個別債券の割安・割高の判断に基づき運用を行ないます。
- ・ファンダメンタルズが良好な状態を維持している国々を中心に積極的に組み入れを行ない、引き続き信用力との比較において債券の割安・割高を評価し、そのポジション（持ち高）の調整を随時検討します。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願いいたします。

## ○1万口当たりの費用明細

(2020年3月11日～2021年3月10日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 14	% 0.023	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 保 管 費 用 ）	( 4 )	(0.006)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（ そ の 他 ）	(10)	(0.017)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	14	0.023	
期中の平均基準価額は、59,681円です。			

\*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

\*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2020年3月11日～2021年3月10日)

## 公社債

			買 付 額	売 付 額
外	アメリカ	国債証券	千米ドル 27,179	千米ドル 30,385 ( 2,460)
		地方債証券	—	650
国		特殊債券	276	495
		社債券（投資法人債券を含む）	6,231 ( 34)	12,025 ( 1,449)

\*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

\*単位未満は切り捨て。

\*（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

\*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2020年3月11日～2021年3月10日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
		百万円	%		百万円	百万円
為替直物取引	448	258	57.6	2,098	—	—

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村信託銀行です。

## ○組入資産の明細

(2021年3月10日現在)

## 外国公社債

## (A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千米ドル	千米ドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	103,526	104,805	11,378,762	92.3	47.7	62.7	20.3	9.2
合 計	103,526	104,805	11,378,762	92.3	47.7	62.7	20.3	9.2

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

\* 金額の単位未満は切り捨て。

\* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社よりデータを入手しています。

\* S&Pグローバル・レーティング、ムーディーズ・インベスターズ・サービスによる格付けを採用しています。なお、無格付けが0.8%あります。

## (B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
	国債証券					
		2.5	1,000	1,027	111,547	2029/9/30
		3.125	1,450	1,368	148,571	2049/9/30
		3.875	750	807	87,665	2050/4/16
		6.125	1,000	1,025	111,382	2022/1/31
		6.2004	300	318	34,575	2024/3/1
		5.75	500	523	56,851	2024/5/29
		5.875	1,000	1,059	115,038	2025/6/11
		8.5	1,000	1,017	110,477	2047/1/31
		8.875	1,000	1,043	113,260	2050/5/29
		4.0	1,350	1,675	181,910	2048/10/19
		6.125	500	506	55,031	2031/2/19
		6.875	1,500	1,749	189,929	2026/1/29
		4.5	300	302	32,856	2030/1/30
		5.3	300	292	31,716	2041/1/21
		6.4	900	936	101,621	2049/6/5
		5.625	750	751	81,573	2047/2/21
		4.75	250	221	24,021	2050/1/14
		7.875	1,500	2,077	225,555	2045/7/28
		6.625	600	783	85,097	2037/2/17
		6.125	1,000	1,047	113,748	2033/6/15
		5.85	250	263	28,559	2030/7/7
		7.375	750	801	87,063	2047/10/10
		—	750	99	10,844	2024/11/4
		—	500	66	7,167	2027/3/23
		4.08	650	797	86,628	2046/4/27
		5.625	500	527	57,267	2023/5/1
		5.625	500	515	55,918	2028/1/17
		6.75	1,500	1,435	155,884	2048/1/17
		9.375	750	721	78,300	2048/5/8
		1.0	220	79	8,590	2029/7/9
		0.125	1,033	345	37,459	2030/7/9
		0.125	1,003	294	31,993	2035/7/9
		0.125	1,121	388	42,195	2038/1/9
		0.125	1,212	364	39,623	2046/7/9
		4.75	500	545	59,234	2024/3/18
		3.5	1,501	1,493	162,137	2050/1/25
		4.5	1,000	1,092	118,596	2026/1/28
		4.5	1,000	1,086	117,914	2029/3/15
		5.0	500	523	56,795	2045/6/15
		0.5	564	300	32,635	2030/7/31
		—	155	59	6,416	2030/7/31
		0.5	540	222	24,210	2035/7/31
		7.1246	200	182	19,814	2050/1/20
		8.125	500	561	60,996	2026/1/18
		10.75	500	646	70,244	2030/10/14

銘柄	当期末					償還年月日
	利率	額面金額	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
アメリカ	%	千米ドル	千米ドル	千円		
国債証券						
	REPUBLIC OF GHANA	8.75	200	190	20,686	2061/3/11
	REPUBLIC OF GUATEMALA	4.9	450	494	53,672	2030/6/1
	REPUBLIC OF GUATEMALA	6.125	250	294	31,960	2050/6/1
	REPUBLIC OF INDONESIA	5.125	3,000	3,429	372,361	2045/1/15
	REPUBLIC OF INDONESIA	4.35	975	1,023	111,081	2048/1/11
	REPUBLIC OF IRAQ	6.752	500	493	53,606	2023/3/9
	REPUBLIC OF NAMIBIA	5.25	500	526	57,113	2025/10/29
	REPUBLIC OF NIGERIA	7.625	750	854	92,811	2025/11/21
	REPUBLIC OF NIGERIA	8.747	500	565	61,377	2031/1/21
	REPUBLIC OF NIGERIA	7.625	500	495	53,845	2047/11/28
	REPUBLIC OF PANAMA	3.875	2,000	2,142	232,634	2028/3/17
	REPUBLIC OF PANAMA	4.5	250	269	29,246	2050/4/16
	REPUBLIC OF PARAGUAY	4.625	250	263	28,567	2023/1/25
	REPUBLIC OF PARAGUAY	6.1	500	591	64,219	2044/8/11
	REPUBLIC OF PARAGUAY	5.4	500	553	60,066	2050/3/30
	REPUBLIC OF PHILIPPINES	3.95	1,500	1,581	171,710	2040/1/20
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	6.3	500	487	52,876	2048/6/22
	REPUBLIC OF SOUTH AFRICA	5.75	500	459	49,848	2049/9/30
	REPUBLIC OF SRI LANKA	5.875	750	488	53,086	2022/7/25
	REPUBLIC OF TURKEY	5.125	1,000	1,020	110,763	2022/3/25
	REPUBLIC OF TURKEY	3.25	500	495	53,803	2023/3/23
	REPUBLIC OF TURKEY	7.25	500	539	58,555	2023/12/23
	REPUBLIC OF TURKEY	4.25	500	490	53,199	2025/3/13
	REPUBLIC OF TURKEY	4.875	1,500	1,470	159,597	2026/10/9
	REPUBLIC OF TURKEY	6.0	500	447	48,578	2041/1/14
	REPUBLIC OF TURKEY	5.75	1,000	859	93,310	2047/5/11
	REPUBLICA ORIENT URUGUAY	5.1	250	301	32,687	2050/6/18
	RUSSIAN FEDERATION	4.875	1,800	1,976	214,594	2023/9/16
	RUSSIAN FEDERATION	5.625	1,000	1,237	134,403	2042/4/4
	RUSSIAN FEDERATION	5.25	600	734	79,700	2047/6/23
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	4.375	1,500	1,712	185,932	2029/4/16
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	3.25	2,250	2,363	256,558	2030/10/22
	SAUDI INTERNATIONAL BOND	4.5	1,000	1,093	118,682	2046/10/26
	SOCIALIST REP OF VIETNAM	4.8	1,000	1,123	121,978	2024/11/19
	STATE OF QATAR	3.875	200	213	23,190	2023/4/23
	STATE OF QATAR	3.4	600	651	70,695	2025/4/16
	STATE OF QATAR	4.0	2,000	2,261	245,541	2029/3/14
	TRINIDAD & TOBAGO	4.5	200	206	22,403	2030/6/26
	UKRAINE GOVERNMENT	9.75	500	578	62,792	2028/11/1
	UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	1,000	1,065	115,659	2024/9/1
	UKRAINE GOVERNMENT REGS	7.75	800	861	93,517	2025/9/1
	UNITED MEXICAN STATES	3.9	500	550	59,808	2025/4/27
	UNITED MEXICAN STATES	4.5	500	548	59,598	2029/4/22
	UNITED MEXICAN STATES	3.771	2,245	1,915	207,916	2061/5/24
	UNITED MEXICAN STATES	5.75	500	550	59,818	2110/10/12
	URUGUAY GLOBAL	7.875	1,000	1,502	163,079	2033/1/15

銘柄	柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千米ドル	千米ドル	千円	
特殊債券 (除く金融債)	DEVELOPMENT BANK OF KAZA	4.125	1,200	1,256	136,393	2022/12/10
	ESKOM HOLDINGS LIMITED	6.75	300	312	33,949	2023/8/6
	ESKOM HOLDINGS SOC LTD	6.35	200	211	22,988	2028/8/10
	EXPORT CREDIT BANK OF TU	5.375	250	254	27,653	2023/10/24
	PERTAMINA PERSERO PT	4.3	3,000	3,189	346,236	2023/5/20
	PERTAMINA PT	4.875	750	782	84,928	2022/5/3
	PETRONAS CAPITAL LTD	3.125	2,000	2,053	222,951	2022/3/18
	TRANSNET SOC LTD	4.0	500	512	55,681	2022/7/26
普通社債券 (含む投資法人債券)	ABU DHABI CRUDE OIL	4.6	500	567	61,605	2047/11/2
	AEROPUERTOS ARGENT 2000	9.375	277	219	23,857	2027/2/1
	AEROPUERTOS DOMINICANOS	6.75	300	307	33,418	2029/3/30
	CAPEX SA	6.875	400	355	38,542	2024/5/15
	CREDITO REAL SAB DE CV	9.5	500	536	58,220	2026/2/7
	EMPRESA NACIONAL DEL PET	3.75	1,000	1,062	115,311	2026/8/5
	GRUPO CEMENTOS CHIHUAHUA	5.25	500	519	56,443	2024/6/23
	GRUPO UNICOMER CO LTD	7.875	300	313	34,053	2024/4/1
	KAZMUNAYGAS NATIONAL CO	4.75	1,000	1,143	124,126	2027/4/19
	KAZMUNAYGAS NATIONAL CO	5.75	750	882	95,766	2047/4/19
	KOC HOLDINGS AS	5.25	1,000	1,033	112,208	2023/3/15
	MEXICO CITY ARPT TRUST	4.25	746	761	82,668	2026/10/31
	MINERVA LUXEMBOURG SA	6.5	500	530	57,608	2026/9/20
	PERUSAHAAN LISTRIK NEGAR	5.5	500	516	56,056	2021/11/22
	PERUSAHAAN LISTRIK NEGAR	5.25	1,000	1,058	114,906	2042/10/24
	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	5.999	1,500	1,674	181,755	2028/1/27
	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	5.6	620	655	71,142	2031/1/3
	PETROBRAS GLOBAL FINANCE	6.85	350	355	38,612	2115/6/5
	PETROLEOS MEXICANOS	6.5	2,600	2,692	292,339	2027/3/13
	PETROLEOS MEXICANOS	6.84	1,460	1,456	158,092	2030/1/23
	PETROLEOS MEXICANOS	6.75	250	213	23,127	2047/9/21
	PETROLEOS MEXICANOS	7.69	1,100	1,015	110,231	2050/1/23
	SINOPEC GRP OVERSEA 2012	3.9	2,000	2,068	224,541	2022/5/17
	STATE GRID OVERSEAS INV	3.5	1,500	1,637	177,829	2027/5/4
	STATE OIL CO OF THE AZER	4.75	500	528	57,376	2023/3/13
	VOLCAN CIA MINERA SAA-CM	4.375	200	203	22,067	2026/2/11
合	計				11,378,762	

\* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

\* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

## ○投資信託財産の構成

(2021年3月10日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	11,378,762	91.8
コール・ローン等、その他	1,019,245	8.2
投資信託財産総額	12,398,007	100.0

\*金額の単位未満は切り捨て。

\*当期末における外貨建て純資産（12,212,168千円）の投資信託財産総額（12,398,007千円）に対する比率は98.5%です。

\*外貨建て資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=108.57円。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2021年3月10日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	12,398,007,093
コール・ローン等	728,699,711
公社債(評価額)	11,378,762,814
未収入金	136,925,772
未収利息	150,404,251
前払費用	3,214,545
(B) 負債	65,777,807
未払金	61,477,763
未払解約金	4,300,000
未払利息	44
(C) 純資産総額(A-B)	12,332,229,286
元本	1,982,731,751
次期繰越損益金	10,349,497,535
(D) 受益権総口数	1,982,731,751口
1万口当たり基準価額(C/D)	62,198円

(注) 期首元本額は2,261,916,023円、期中追加設定元本額は143,557,514円、期中一部解約元本額は422,741,786円、1口当たり純資産額は6.2198円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額  
・野村新興国債券投信Aコース(毎月分配型) 1,670,291,779円  
・野村新興国債券投信Bコース(毎月分配型) 309,999,590円  
・野村新興国債券投信・為替ヘッジなし(年1回決算型) 1,657,504円  
・野村新興国債券投信・為替ヘッジあり(年1回決算型) 782,878円

## ○損益の状況 (2020年3月11日~2021年3月10日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	631,982,364
受取利息	631,805,181
その他収益金	227,997
支払利息	△ 50,814
(B) 有価証券売買損益	307,786,853
売買益	1,021,761,479
売買損	△ 713,974,626
(C) 保管費用等	△ 3,049,413
(D) 当期損益金(A+B+C)	936,719,804
(E) 前期繰越損益金	10,818,003,459
(F) 追加信託差損益金	696,972,486
(G) 解約差損益金	△ 2,102,198,214
(H) 計(D+E+F+G)	10,349,497,535
次期繰越損益金(H)	10,349,497,535

\*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

\*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

\*損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

## ○お知らせ

該当事項はございません。